

NANYO GROUP NEWS-PAPERS



TRIANGLE HAPPINESS

南洋グループ進捗情報をあなたへ『トライアングルハピネス』

JUNE 7 2015 FIRST EDITION

止まぬ雨などない!! 実った蕾は花開き、南洋の新たな武器へ

「南洋さん100人いける?」大きく流れが変わり始めた瞬間でした。皆さんご存じの夢の国のお膝元、千葉県舞浜に日本で1、2を争う物流拠点があります。その一角に、私たちの現場があります。開始当初の昨年夏は2名という小規模現場でしたが、今やなんと100名!!この規模は当社としても初の試みであり、興奮と不安が入り混じりながらも、営業1課一丸となって取り組んでいます。それを担うスペシャルチームを構成、その名は「アラジン」。営業1課の精鋭5名で日々奮闘しております。

船橋オフィスOPEN

100名現場を作り上げるには、まずは人員の確保です。ただ、舞浜周辺は以前から「人が集まらない」ということで敬遠していたエリアであり、大きな課題でした。これまでは、喫茶店内で面接をしていましたが、面接者の方にとっては「事務所もなくてこの会社大丈夫なのか...?」なんて不安を感じさせていたと思います。そこで思い切って、船橋に新オフィスをオープンさせる決断を致しました。場所や駐車場探し、オフィス用品の手配など、新鮮な試みでした。船橋駅から徒歩約5分、とても綺麗なオ



綺麗なオ

フィスですので、是非一度お越しください。

青色のヒーロー

100名スタートの目標は4月1日からでした。3月当初は約40名ほどを日々導入していましたが、現地採用だけでは追いつかず、車2台を使って日々15名前後の方を池袋から送迎してました。このままでは、1カ月後の100名体制には間に合いません。現地採用もなかなか進まない状況だった為、池袋送迎を増やすし



かない...でも車はない...という所に立ち上がったのが、アラジンの大黒柱で大型バス免許を持っていた九州男児でした。早速、29人乗りの青いマイクロバスをレンタルし、送迎を強化しました。新オフィスとバスの確保により、100名現場への礎が出来上がりました。

諦めずにやり抜くこと

いざ現場が始まってみると、様々な課題が浮き彫りになりました。体調不良者や新人スタッフの方の音信不通、連絡の行き違いによるシフトミス...etc、100名導入に届かない日々が続きました。お客様からの要望に応えられず、私たち営業も現場リーダーも頭を悩ませる日々が続きました。しかし、誰一人諦めませんでした。手探りながら地道に一つ一つの仕事の精度を上げていき、皆の意識がまとまっていきました。そして、実に24日後の2015年4月24日について100名導入を成し遂げました。



想いの強さが力になる

現場と営業の一体感とそれを支えてくれた本社の管理部・支援課の皆様の協力無くして、今の現場形成は成し得ませんでした。「お客様に喜んでもらう」「南洋と仕事をして良かったと言って頂きたい」という、リーダーの高い意識と営業の強い想いがひとつになり、共に歩めたことが最大の成功要因です。その成果を認められ2015年7月1日からは、派遣という形を超えて、「南洋に任せたい」を前提とした『業務委託』に切り替わります。これが成功すれば、派遣から委託という当社の新たな強み、ビジネスモデルが出来ます。今後は、営業1課だけでなく、2課、横浜営業所とも連携をとり、「物流業界に南洋あり」と言って頂けるような会社にしていきます。今回の成功は、その大きな一歩を踏み出したとまさに言えるのではないのでしょうか。

南洋社訓

南洋は我とともに

1. 己の成長なくして会社の成長なし、日々自己研鑽に努めよ。
2. 言葉、態度に人格が表れる。1人の乱れが会社を乱す。
3. 自分の都合より相手の立場を考えよ。
4. 仕事は常に無限大。自分で探し、自分で創れ。
5. 出来ない理由を探さず、出来る方法を考えよ。
6. 無駄を探せ、絶えず改良を試みよ。もっと、もっと、何か出来るはず。
7. 何のために、何のために、何のために働くのか考えよ。
8. 前へ、前へ、もっと前へ、高みを目指して駆け上がれ。
9. 何より計画、何より目標。出来る人ほど忙しい。
10. 逃げるな、立ち向かえ。太陽は向かってくる者しか照らさない。

社是

必要とされる場所へ大切なあなたを

南洋グループが求めるもの

それは、【クライアント】【スタッフ】【当社】それぞれが、それぞれの存在価値を認め合えるトライアングル・ハピネスです。人と人、企業と人を結びつけ、互いのパーソナルパワーを最大限に活かし活用することを目指します。

企業理念

私たちは多くの人との出会いを大切にし、雇用の創造と提供を通じて社会の発展に貢献します。

代表取締役社長

天野博幸より御礼と挨拶

南洋グループの皆さまへ。毎日ご苦労さまです。皆さまの活躍のおかげで、南洋グループの現在があります。この紙面をお借りして、心より御礼を申し上げます。

前回の南洋新聞から随分と時日は経ちました。その間も、世の中は止まることなく変化しています。当社もそれに対応し日々前進しています。人材派遣業から人材総合サービス業へ、人材派遣・業務請負・システム開発・飲食・不動産管理とグループで多方面への『進化・深化・真価』をして、成長の礎を築いています。現在、南洋グループでは『人生応援業』を合言葉に、お客様・スタッフ・社員の皆さま、そして、関わる全ての人の人生を応援する会社を目指しています。それには、社員一人一人が自分の人生を応援し、自らが光り輝き、周りを照らす存在になって欲しいと考えています。それこそ

が、商品・サービスの魅力を高めスタッフが輝きを与えるのです。お客様を応援する為には、全社員が自信を持って誇れる会社を創り続けなければなりません。南洋社訓第一条『己の成長なくして、会社の成長無し』この言葉を胸に刻みながら前に進みます。



新部長



営業本部 部長
尾高

今まで同様、今後も全力で仕事に挑み続けます。引き続き、皆様方のご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願い申し上げます。

新課長



営業本部 課長
菊地

お疲れ様です。今年は、大きく前進する1年になると思います。会社の発展の為、皆さんと共に頑張ります。一緒に頑張りましょう!!

新課長代理



営業本部 営業1課課長代理
遠藤

仕事は人生です。スタッフ一人一人の人生に関わらせて頂いているという意識で一生懸命取り組みます。今後とも宜しくお願いします。

新主任



営業本部 営業1課主任
小川

千葉現場を任されて早1年半、皆さまの協力もあってオフィス展開させて頂く所まで来ています。皆さんに感謝!! ありがとうございます。

新主任補



営業本部 営業2課主任補
赤間

最近、館内配送で全国を飛び回り日々充実しています。初めての土地で初めての仲間と出会い、一緒に働くことがこの部署の醍醐味です!

復帰



営業本部 営業支援課
刈谷

1年間のお休みを頂き、春から復帰しました。元気な子供が生まれ、母になりました。また、よろしくお願い致します☆☆



春の新人事 昇進★復帰した皆さん

館内配送の進む今◆◇◆これからも一生懸命頑張ります!!

2011年にスタートした館内配送事業ですが、周囲から聞こえる第一声は「館内配送ってなんですか…?」でした。当時、南洋にもその言葉にも知名度が無く、必ず説明が必要でした。さらには、こちらの説明自体にも決まった言葉やツールが無かったため、担当があたふたした状態で説明をしていました。説明を聞いた相手の方は決まって「運搬業務ですね!」や「宅急便の延長ですね!」という反応だったことを覚えています。



あれから数年が経ち、今では全国各地で30施設を超え、初年度には予想もつかないほどの多くの皆様に「館内配送」をご理解頂けるようになりました。しかし、誰一人現状に満足することなく、各々が理想を高く持ち反省・改善を繰り返す毎日です。それこそが我々の成長の原動力であり、愚直に行う事が仕事だと考えています。

また、嬉しいことに最近「私も館内配送の仕事をしたい!」という応募が全国から頂けるようになりました。アルバイトから社員を目指したい方、社会人1年目の方、違う職種から新天地へのチャレンジをしたいという方など、様々な方々が面接にいらしてくれます。本当にありがたい限りです。

そして、見事採用されて現場の最前線で活躍する人たちが全員が、我々にとっては期待の星であり、まさに金の卵です。ありがたくて可愛くて仕方



がありません。だからこそ、時には叱咤激励成長を祈ります。我々には、その情熱を持った人たちが全員を一人前にする義務があります。その期待の星たちが数年後、エリアマネージャーや課長や部長、さらには新しい事業をやりたいと新会社の社長になって輝いている!!という未来を考えると、現場の指示にも力が入るのも当然です。



我々は、今後も全員で切磋琢磨し、全力でお客

様の為、会社の為、自分自身の為、そして自分達に関わる全ての方々の幸せの為に「館内配送」に全力で打ち込んでいきます。



最後に、冒頭での質問の答えですが、私は最近こう答えることが多くなりました。「館内配送」は皆様の想像を上回る素晴らしい仕事です。是非、ご自分の目でお確かめ頂ければ幸いです。」

社員特集 ● 第1弾 稲垣課長 × 営業1課

昨年末より経理から営業に活躍の場を移し、様々な成果を上げている稲垣課長に、現状そして今後についてお話を伺いました。

———経理課長という立場から営業に移った最初のお気持ちは?
《稲垣》何でも出来ることはやって、社長に恩返ししたいという気持ちだけでした。以前は旅行会社にいたので、営業自体に抵抗はありませんでした。人は元々好きですし(笑)

———大きな請負現場を引き継いで、収支が良くなかった現場をわずか2ヶ月で劇的に改善させた実績がありますが、その要因や決め手はご自身の中でありますか?

《稲垣》正直そんなにないですね(笑) 僕はもともと計算するタイプではないので、肌間隔でシンプルに考えてそれを現場に伝えただけです。だからこそ、ここまで現場を作ってくれた前担当と、現場のスタッフの皆に感謝です。

———そちらの現場以外にも、稲垣課長担当でスポット現場でも活躍されているスタッフさんが大勢いますが、成功の要因はありますか?

《稲垣》考えているわけではないのですが、僕は人が好きなので、自然と性別も年齢も性格も関係なく、それを個性として受け入れてその人を好きになります。だからどんな人でも信用して任せます。それが良く伝わってくれているかも知れません。やはり、せっかつ南洋に来てくれたからには、雇用という結び付きから、その人自身が立派に成長してくれると嬉しいと思っています。

———最後に、今後の展望を聞かせて下さい。

《稲垣》僕自身もまだまだ未完成な人間なので、色々な課題点を日々見つけて成長していきたいと思っています。今後の業務の展望としては、やはり今集配業務に携わっている為、このノウハウを生かして業務エリアの拡大、さらには宅配分野にも進出していけたら、より南洋の強みになっていくと思っています。その為にも、まずは今いるスタッフさん達が南洋で将来が指せる教育・昇格制度を確立し、南洋で良かったと言ってもらえる環境を作りたいです。

———改めて、稲垣課長の人間としての温かさを実感させて頂きました。貴重なお話ありがとうございました。



RISING STARS IN THE FIELD

現場で輝く南洋の期待のエース



僕は池袋で集配業務をしています。大変ですが、良い経験が出来る働きやすい職場です。南洋の寮にも住んでいる為、仕事が終わって帰る事も楽しみです。南洋は他の派遣会社には無い、人との繋がりがある強靭な会社だと思っています。皆の気持ちに応えられるように、日々仕事に励みたいと思います。

営業1課

Y. INAGAKI

私は、フロアリーダーとして、荷物の正しい仕分け方やスタッフさんに分かりやすく業務を覚えてもらえるような伝え方を学んでいます。スタッフさんが働きやすい環境を作り、円滑に業務が進めるように取り組みます。そのために、まず私が現場社員として業務を一通りマスターし、細かく教えていけるように努めていきます。

営業2課



T. FURUSAWA

現在勤務している現場では、配送業務の他にも様々な業務ある特別な現場です。特別だからこそ日々学ぶことが多く充実しております。責任者としてスタッフの皆様や周囲の方々に満足して頂けるように働きやすく安心できる環境を作るように努めていきます。これからも宜しくお願いします。

営業2課

H. UEKUSA

大学4年生の頃に南洋に入ってきてから、引越・倉庫内作業・接客業と、どんな現場でも大活躍して来てれています。お客様からの評価も最高です。大学を卒業して現在は、大黒にある倉庫のレギュラーとして、フル回転してくれています。今後も、南洋と共に成長できると期待しています。

横浜営業所



K. WATANABE

じどっこ × 大島

じどっこ関内店、目黒店は宮崎県の食材を堪能できるお店です。豪快に炭火で調理した地鶏焼き、自家製タルタルソースがいっぱいのチキン南蛮、宮崎の蔵元の焼酎をメインに季節料理をふんだんに味わうことが出来ます。新人スタッフも揃い、明るく元気で快適な空間を提供すると共に最高の店作りを目指しております。大島ラーメン5店舗は、創業40周年を迎える老舗のラーメン店です。もうすぐやってくる東京オリンピックに備え、国際色豊かでユニークなスタッフが日々奮闘中です。横浜で大人気! カフェ・ド・ガバチョもお見逃しなく。各店へ是非一度足を運んでみて下さい。

秘伝
絶品
特製

NANYO GROUP

アプレイズ × スマナビ

住まいのスマナビ

私たちスマナビは、お客様に寄り添いお部屋のご紹介と合わせて、日々池袋だけではなく各沿線の地域情報もご案内もさせて頂いております。最近のスマナビは、女性の新入社員も増えていっそうにぎやかになって参りました。お困りの事など、なんでもお気軽にご相談下さいませ!

南洋からの仲介料半額!!

編集後記

最後までお読み頂きありがとうございました。今回初めて編集を担当させていただきましたが、南洋って話題に尽きない面白い会社だなと改めて実感しました。今後も、もっと様々な現場や頑張っているスタッフさんを取り上げて、会社全体で盛り上げていきたいです。またよろしくお祈りします。 【営業支援課 吉崎】